

【梅雨時期のカビ事情】カビが一番気になる場所は 「お風呂」が約8割!

~カビ対策で大事なのは「汚れ」と「水滴」を残さないこと~

家庭・自動車・業務用のワックスやコーティング剤、衛生清掃製品等を開発・製造・販売する総合メーカー株式会社リンレイ(所在地:東京都中央区、代表取締役社長:鈴木 信也)は、全国 20 代~60 代の男女を対象に、「梅雨時期のカビ対策」に関する調査を実施しました。また、アンケート結果から明らかになった「カビのお悩み」について、カビの専門家である大阪公立大学・藤田先生にカビ対策のコツを教えていただきました。

■調査実施の背景

今回、株式会社リンレイは、全国 20 代~60 代の男女を対象に、「梅雨時期のカビ対策」 に関する調査を実施し、梅雨の時期のカビ対策の課題や理想的なカビ対策について明らか になりました。

<調査結果のトピックス>

- ・梅雨時期のカビに困った経験がある人は、約6割
- ・一番多い悩みは「掃除をするのが大変」なこと
- ・カビが一番気になるのは、お風呂。特にゴムパッキンやタイルの目地が生えやすい
- ・カビの専門家・藤田先生がカビ対策のコツを伝授!
- ・カビ対策のおたすけアイテム!

今回はアンケート結果から見える、カビのお悩みについて、 カビの専門家である、大阪公立大学・藤田先生にカビ対策のコツを教えていただきました。



藤田憲一

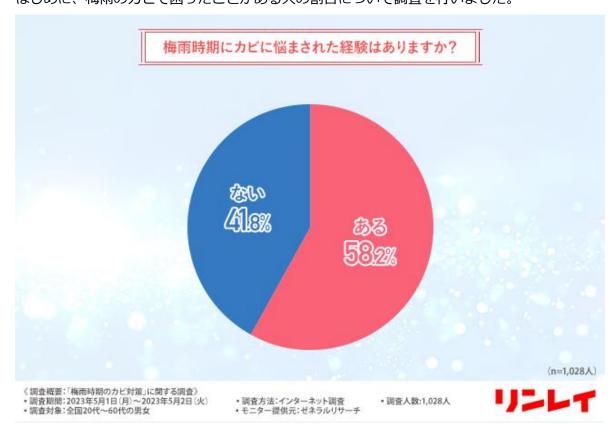
大阪市立大学・大学院理学研究科・後期博士課程修了。博士(理学)。 現在、大阪公立大学・大学院理学研究科・研究教授。 カビは水回りだけではなく、ヒトのカラダや食品にも生える。 カビを抑えるクスリを微生物や植物などから探して続けて おり、近年、薬剤耐性カビの研究にも力を注いでいる。 お風呂の掃除は、カビとの戦いの一つであり、今や趣味に。

梅雨時期のカビ対策の参考になさってください。

■約6割の人が梅雨のカビで困った経験アリ!

ジメジメと湿度が高くなる梅雨時期の「カビ」――。

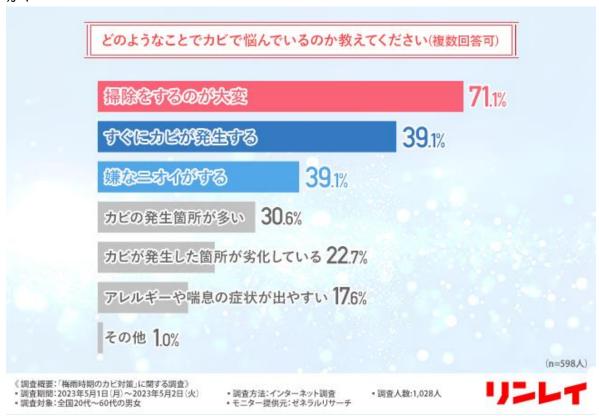
「こないだ掃除したのに、もう黒くなっている」「頑張ってこすったけど、なかなかきれいに落ちない」といった経験をお持ちの人も多いのではないでしょうか。 実際、梅雨に発生するカビで悩んでいる人はどのくらいいるのでしょう? はじめに、梅雨のカビで困ったことがある人の割合について調査を行いました。



その結果、全国 20 代~60 代の男女の 6 割近く(58.2%)がカビに悩まされた経験があることが分かりました。

■梅雨のカビで一番の悩みは「掃除が大変」なこと

では、梅雨のカビによる悩みとして多いのは、どのようなことが挙げられるのでしょうか?



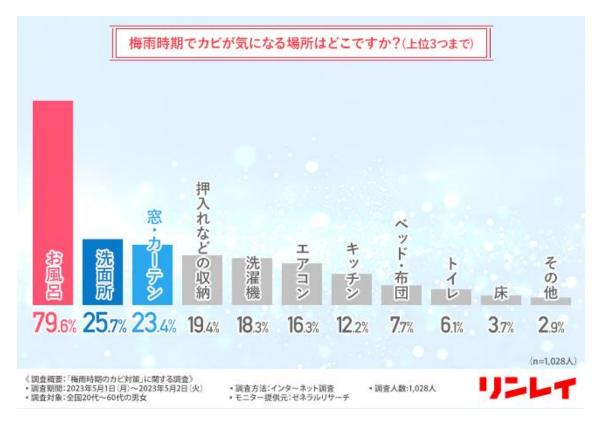
7割以上(71.1%)の人が「掃除をするのが大変」ということに悩んでいることが分かりました。

■梅雨時期に一番カビが気になる場所は、お風呂が約8割!

普段、カビを目にすることが多い場所といえば、真っ先にお風呂場を思い浮かべる人が多いと思います。

しかし、高温多湿となる梅雨はカビにとって好条件な環境となるため、お風呂場以外の場所に発生することも増えるかもしれません。

では実際に、梅雨時期のカビはどのような場所で目にすることが多いのでしょうか。



「お風呂」と回答した人が約8割(79.6%)に上りましたが、4人に1人以上が「洗面所」、5人に1人以上が「窓・カーテン」と回答したことで、梅雨の時期にはお風呂場以外の場所にカビが発生することも多いようです。

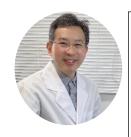
では、梅雨のカビでどのように困っているのでしょうか、具体的にお聞きしました。

■毎年、カビで困ってしまう梅雨の時期…そのエピソードとは?(※一部抜粋)

- ・臭いし、見た目も汚い。 掃除してもすぐカビが生えてくるし、子どもが小さいので掃除が大変。(20代/女性/会社員/東京都)
- ・パッキンの黒カビが何回掃除しても取れない(40代/男性/会社員/愛知県)
- ・洗面所の壁紙が黒くなって掃除していますが黒カビが取れません。新しい壁紙を貼っても剥がれやすくて困っています(50代/女性/パート・アルバイト/山形県)
- ・お風呂場のタイルの目地に発生しやすいので困っています。発生してすぐに掃除をすれば大体はこすり洗いで落ちますが少しでも放置するとカビ取り剤を使っても落ちにくくなること、また洗面所やキッチンのシンク下がカビ臭くなって困ります(60代/女性/専業主婦/東京都)

などの回答が寄せられました。

梅雨時期のカビは、お風呂場以外にも洗面所や窓などに発生することがあり、黒く汚れる といった見た目の問題だけでなく臭いなどの理由で困っている様子がうかがえました。



藤田先生からのコメント

多くのカビは 25℃付近で旺盛に生育します。つまり、梅雨の時期に水滴が残って いる場所(風呂場では特にパッキン周辺、洗面所では排水栓周辺)にカビが 生えてきます。

水まわりを掃除して、カビを全部除去できたとしても、空気中には無数のカビの 胞子が飛んでいるため、水とカビの栄養源(汚れ)があると、そこに付着した カビの胞子が発芽し、25℃の条件では約1週間で菌糸が増えてしまいます。

また、カビの気になる場所やエピソードでも出てきた「窓・カーテン」に生える カビは、窓のアルミサッシに結露する水が原因です。部屋の室温は20-30℃で 年中保たれていますので、梅雨だけではなく、意外にも年中カビに悩まされてい る場合があります。

壁面などにカビが生える場合も、原因はやはり結露です。断熱仕様の壁紙に 張り替えることも有効です。

■梅雨の時期に行っているカビ対策で多いのは? その対策で気になる点は?

ここまでは、梅雨のカビでどのようなことに困っているのか、その実状について調査を 行いました。

では、梅雨のカビに対しては、どのようなことを行っているのでしょうか。



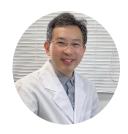
《調査概要:「梅雨時期のカビ対策」に関する調査》 ・調査期間:2023年5月1日(月)~2023年5月2日(火) ・調査対象:全国20代~60代の男女

調査方法:インターネット調査モニター提供元:ゼネラルリサーチ

● 調査人数:1.028人



梅雨時期のカビ対策で最も多かったのは「換気をする」の 66.5%となり、他にも、「カビ取り剤を使う」「除湿剤・除湿機を使う」といった"湿気"対策を行っている人が多いようです。



藤田先生からのコメント

POINT! カビ対策の基本は汚れを取り、水滴を残さないこと

水と栄養源(汚れ)が両方そろうとカビが生えます。

梅雨の時期にカビが生えやすいのは、適温に加えて、湿度高く、水が乾きにくいことが理由です。カビ対策の基本は汚れを取るとともに水滴を残さないことです。 短時間の換気は不十分です。水が乾ききるまで、できるだけ長時間換気して下さい。 浴室乾燥機あればより短時間で乾かせますし、あるいは、ちょっと面倒ですが バスタオルなどで目地やパッキンに残った水気を取るのも非常に効果的です。

■カビ対策を行うタイミングは? どのような場所にカビを見つけて判断してい

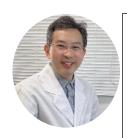
る?

一般的には、カビを発見したときに掃除や換気といったカビ対策を行っている人が多いかと思いますが、実際にはどのようなタイミングで行っている人が多いのでしょうか。



過半数の人が「カビを見つけたとき」にカビ対策を行っていたことが分かりました。 では、どのような部分に発生したカビを見て、そのタイミングを計っているのでしょう か。

「ゴムパッキン」と回答した人が6割以上となり、それ以外にも「タイルの目地」や 「壁」といった回答が比較的に多いことが分かりました。



藤田先生からのコメント

POINT! ゴムパッキンはジェルタイプなどのカビ取り剤でしっかり除去

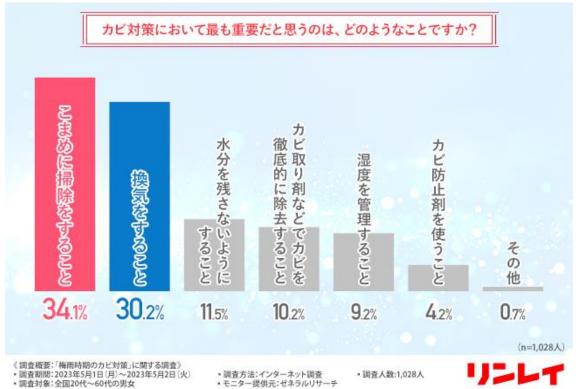
パッキンは壁面より少しへこんでいることが多く、水がたまりやすい構造になってい ますので、カビが生えやすい環境が整っています。

また、パッキンは壁材などと異なり、柔らかい素材なのです。

ある種のカビは、菌糸が黒く、しかもパッキンなどの内部に侵入しやすい性質を持っ ています。一旦入り込んだ黒い菌糸は、パッキンの表面をブラシなどでこすっても簡 単には除去できません。ジェルタイプなどのカビ取り剤を用いて、しっかり除去して 下さい。

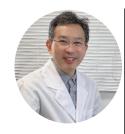
■どのようなことを重要視している?行っているカビ対策の課題とは

こまめな掃除や換気、防力ビ、漂白...その実、カビ対策にはさまざまな方法があります が、何か1つを挙げるとしたら、どのようなことを最も重要にしているのでしょうか。



モニター提供元:ゼネラルリサーチ

「こまめに掃除をすること」「換気をすること」が、それぞれ3割以上となりました。



藤田先生からのコメント

POINT! 水分を残さない、こまめな掃除、換気が大切!

回答のように、こまめに掃除をすることと、換気をすることはとても大切ですね。 しかし、実は一番重要なのは「水分(水気)を残さないようにすること」です。 カビは「適温、栄養源、水」の3つの条件が整うと生えます。風呂場では目地や パッキン、キッチンや洗面所では、蛇口や排水溝周辺など、水が乾ききらない ところでカビが目立ちます。しかし、水気をなくすと、カビは付着する足場がないた め、なかなか生えてきません。

カビが生えやすい**パッキンのカビ予防掃除のポイントとしては、**堅いブラシでパッキンをこすると傷がつき、汚れや水気が残りやすくなり、カビが生えやすくなりますので NG です。カビが生えていなくても、**ごく柔らかいブラシでパッキン全体を2,3回軽くこすれば OK** です。

一方、パッキンの内部で生えたカビはこすっても落とせません。カビ取り剤で十分時間をかけて除去して下さい。

最後に、カビ対策の課題や、理想的なカビ対策方法について、具体的にお聞きしました。

■カビ対策の課題は?どのようにカビを落とせたら良い? (※一部抜粋)

- ・時間や手間をかけたくないので、さっと落とせる、取れる、そんなカビ止め剤を使ってカビ対策できたら(50代/女性/パート・アルバイト/山形県)
- ・カビ取り剤を使っているとき、マスクやゴーグルをしていても目や喉に刺激を感じるので何とかならないか考えています(50代/女性/自営業/愛知県)
- ・体に害の少ない成分、かつカビを根絶やしにできるような強力な洗剤があれば、というのが課題点です(50代/女性/専業主婦/京都府)
- ・お風呂場はいつも最後にタオルで水分を拭き取っていますが、とても面倒なのでもっと簡単にカビ対策できる方法を探しています(60代/女性/パート・アルバイト/神奈川県)

などの回答が寄せられました。



藤田先生からのコメント

カビを生えにくくする対策は水気を残さないことが大切

夏場、湿度の高い時期でも、一旦、水滴を除去し水気をなくすと、カビは付着する足場がないため、なかなか生えてきません。

特にカビが気になる風呂場では、汚れを落とすとともに、換気扇や浴室乾燥機で水気を完全に乾かすこと、あるいはバスタオル等で水気を拭くことがカビを生えにくくするコツです。

生えてしまったカビはこう落とす!

- 1. お風呂の目地やパッキンに生えたカビは、内部まで菌糸が侵入しているため表面をこすってもとれません。カビ取り剤を効果に使って除去して下さい。
- 2. パッキン以外の場所では、カビは内部まで侵入していないので、カビが生えた表面を見た目できれいになるように掃除すれば大丈夫です。

いかがでしたか?カビの専門家である藤田先生のコメントを参考に、今年の梅雨こそカビの悩みを解消しましょう!

■カビ対策にオススメの商品

今回、「梅雨時期のカビ対策」に関する調査を実施した、株式会社リンレイ (http://www.rinrei.co.jp/)では、「ウルトラハードクリーナー カビ用」 「ウルトラハードクリーナー バス用 防カビプラス」「ウルトラハードコーティング キッチンシンク水まわり用」を販売しております。

ウルトラハードクリーナーシリーズ ブランドページ https://www.rinrei.co.jp/home_care/house/ultra/

ウルトラハードクリーナー カビ用

有効成分を高濃度に含んだ超密着ジェルが、 諦めていた頑固なカビ汚れを除去! 特殊なヘッドノズルで、ゴムパッキンやタイルの目地等 狙ったところにしっかり塗布。 ジェルタイプにすることで、カビ取り剤特有の塩素臭を抑えました。



ウルトラハードクリーナー バス用防カビプラス

別格の洗浄力で、諦めていた黒ずみ・水ア力・石けんカスなどの 強烈なバス汚れを強力分解!さらに目に見えないカビの原因菌に強力 アタックすることでカビが生えにくくなり、防カビ効果が約1ヶ月!¹。 カビ用との併用で防カビ期間がさらにアップ!

※1:新たなカビが視認できないこと。環境によって効果は異なります。

ウルトラハードコーティング キッチンシンク水まわり用

コーティング被膜が、キッチンシンクのキズを埋め、撥水効果で 水を残りにくくすることで、ヌメリ・水アカ・カビを防ぎます。 お掃除後にスプレーして拭き上げるだけで、キレイな状態が長続き! キッチンシンクだけでなく、お風呂の壁や洗面台、排水口などに幅広く ご使用いただけます。

「ウルトラハードコーティング」 ブランドページ

https://www.rinrei.co.jp/home_care/coat/ultra_coting/





■会社概要

商号: 株式会社リンレイ

代表者 : 代表取締役社長 鈴木 信也

所在地 : 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-10-13

創立 : 1944年9月25日

事業内容: 業務用・家庭用・自動車用・工業用ワックス、高機能コーティング剤

及び、洗剤等の衛生管理製品の研究、開発、製造、販売、輸出業務用清掃機器の製造・販

売、業務提供による清掃機器の輸入販売

資本金 : 1 億円

URL : https://www.rinrei.co.jp/

■お客様からのお問合せ先

株式会社リンレイ TEL: 03-3541-5955

■調査概要:「梅雨時期のカビ対策」に関する調査

【調査期間】2023年5月1日(月)~2023年5月2日(火)

【調査方法】インターネット調査

【調査人数】1,028人

【調査対象】全国 20 代~60 代の男女

【モニター提供元】ゼネラルリサーチ

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社リンレイ 担当 寺門 (テラカド)

Tel 050-3823-0930 Fax 03-3545-4537 E-Mail terakado.m@rinrei.co.jp